

補正予算 新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種に係る経費等を可決



議場風景（9月定例会）

第1回臨時会には、市長提出議案1件が提出され、可決されました。

また、9月定例会には、市長提出議案17件が提出され、継続審議とした1議案を除く16議案をすべて原案のとおり可決・同意・認定しました。

主な議案の内容は次のとおりです。

市長提出議案

第1回臨時会

約 約 スマート街路灯・LED街路灯

○行田市スマート街路灯・LED街路灯整備事業に係る契約の締結について（原案可決）

本年1月に表明した「ゼロカーボンシティ宣言」の一環として取り組む事業で、本市が管理する全ての道路照明灯をスマート化・LED化するため、本事業に係る契約の締結について、議決を求めものです。



スマート化・LED化した街路灯（参考）

【主な質疑】

問 LED化には多額の支出を要するが、電気料はどれくらい削減できるのか。

答 年間約1090万円の削減を見込んでいる。

問 調光リモート操作を行うことで、どのような効果があるのか。

答 道路環境に応じた操作により電気料の削減、CO2削減の効果が見込まれる。

9月定例会

条 例 法改正に伴う 条例の改正等

○行田市手数料条例等の一部を改正する条例（原案可決）
法令の改正に伴い、長期優良住宅の認定制度において、

現在実施している住宅の新築又は増築を行うときの認定制度に加え、良質な既存住宅については、建築後でも認定を受けられる制度が創設され、当該認定に係る審査手数料の規定を追加するほか、所要の整備を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。

【主な質疑】

問 新築に比べて劣化していると思うが、どのように認定

されるのか。

答 建築士のうち国土交通省のガイドラインに基づく一定の講習を受けた者などが、既存住宅の劣化状況などの調査を行った上で作成した状況調査を基に、著しい劣化などがないかを確認するものである。

問 既存住宅を認定の対象に追加した国の目的は何か。

答 長期優良住宅の認定を受けると、例えば、税の特別措置や住宅ローンの金利の引き下げというメリットがある。この制度を活用して長期優良住宅に認定された中古住宅を市場に流通させることにより、安心して良い中古住宅を得られるという循環を生み出すことを目的としている。

補正予算
補正総額
12億7708万円余り

○令和4年度行田市一般会計補正予算（原案可決）

新型コロナウイルス感染症対策事業及び物価高騰緊急支援事業について、予算の不足が見込まれることから追加措置を行うほか、当初予算に計上されている各種施策を推進するとともに、原油価格高騰